

広報さとうら

第144号 (発行日) 昭和47年1月25日 (発行人) 北浦村長 勢司 治雄 (印刷所) さんゆう社印刷

北浦村の人口

昭和46年12月末日現在
(単位・戸、人)
世帯数 2,291 (1)
総人口数 10,724 (7)
男 5,202 (△1)
女 5,522 (8)
△印は減少



整備が進む村道舗装

静かな田園都市づくり

村長 勢司 治雄

明けましておめでとうございます

輝かしい昭和四十七年の新春を
迎え、村民のみなさんの健康を
心から、お祝い申しあげますと
もに、平素市政に対するご理解ご
支援に対し感謝申しあげます。

昨年は中共の国連加盟による
世界平和への曙光とはうらはらに、
米国の輸入課徴金制度に加え、ド
ル為替レートの変動相場制への移
行など、我が國経済に対する大き
な影響がありました。さいわい
本村財政への刺激はなく、計画さ
れた事業は、完全執行できる見通
しがつきました。

今年は私としての考え方を、村
政に繁栄させることのできる、初
年度でございます。

縁豊かな郷土建設を

村議会議長 石上楨亮

昭和四十七年の輝かしい新春を
迎え、つぶしんで村民のみなさん
に、ご祝詞を申しあげます。
本村は合併以来、十六年余を経
て、その間、急速なる進展をいた
しております。

開発が進んでいる鹿島臨海工業
地帯の後背地として、道路の整備、
農業の振興、教育環境の整備など
村の諸施策が着実に成果をあげて
いますことは、心から喜びにたえ
ません。とくに、ことしは小貿易、
学校の防音校舎が竣工し、新城小
学校の設計、昭和四十七年度着工

の見通しなど教育施設の整備充実
をみると、一同期のいたり
あります。また、今後とも農業地
域とし発展を期す農振法の指定に
より、農業生産の村として前進を
はからなければなりません。

本年一月より念願の議会事務局
が発足しましたが、これを機会に
議員一同、みなさんとともに、明
るい住みよい縁豊かな郷土の建設
のため研究を重ね全力をつくすつ
もりであります。

簡単であります。が、新年のあい
さつといたします。

すでに樹立されております、村
振興計画の第一期実施計画が、こ
の三月で完了いたしますので、鹿
島臨海工業都市の後背地として、鹿
「近郊農業と観光を配した静かな
田園都市」建設を目標に、第二期
(四十七年から四十九年まで) 実
施計画を樹立するわけですが、ま
ず社会資本整備のため、道路舗装
改良に力点をおき、つぎに百里基
地ジエット機騒音防止による教
育の正常化をはかるため、新城小
防音校舎改築、又次期要小防音校
舎建設のための校地造成、あるいは
田園都市モデル事業等を根幹と
し計画を策定する所存です。
新春を迎えるあたり、今後の
抱負を申しあげ皆さんの絶大なる
ご協力を願いいたします。

国民年金のすすめ

未加入解消に協力を

老後の生活不安をなくすために、国民年金制度がつくられました。みんなの協力のなかで事業が前進してきました。しかし、まだ一部には、事業のしくみなどについて十分ご理解をいたいな方もあるかと思われますので、次の点について、ご理解をいただきたいと思います。

(税務署だより)

納税相談会場の

統合について

国民年金は加入者の保険料と国の半額負担によって運営されていますが、この加入者については、つつのようになります。つまり、厚生年金や共済組合などの職場の年金制度に加入していない農業・漁業など個人で事業をしている人、また、その家族、作業員で二十歳から五十九歳までの人は、すべて加入しなければならないこ

所得税の確定申告は、昭和四十年六月十六日から三月十五日まで

時期がまいりました。

所得税の確定申告は、昭和四十

年も確定申告をしていただく

年頭所感

農家経済の向上を

組合長理事 西谷 啓喜

輸入拡大に対し、組合員を代表し

佐藤首相・田中通産・福田大蔵、

小城農林の大大臣へ断固反対を行

電しました。

本年度の景気は、上半期がやや

低迷するであろうが、下期には安

定上伸すると予測されています。

組合員のみなさま新年あけまし

ておめでとうございます。

昭和四十六年度は、ドルショックを始めアメリカの経済攻勢に引き込まれ、その余波は、今まで農村にまで波及してまいりました。昨日も牛肉・大豆等の自由化

人がこれから農協と取引する場合、すべての場合に使用します。

●目的

身体障害者の更

正援護に関する各

種の資料を展示し

ます。また、身体

障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

的となります。

身体障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

第6回 愛の福祉展

2月12日～15日

水戸市で

北浦村役場調査企画室

国体レコード係

申込み先

麻生税務署

全町村が対象

潮来町を除く行方郡

農業基本調査

農業基本調査が二月一日現在で

経営耕地面積十アール以上で農業

を行なう世帯、あるいは、調査期

月の年度始めより、時金ならびに

當農貸付をいっせいに実施するこ

とになりました。

電算機が導入されるにともなつて、從来は摘要欄を漢字によつて記入されていましたが、いっさい

数字により記帳されるとともに、おまちがいよいよお願いします。

肥料・農機具などの購買品・

米麦・野菜などの販売品などそ

れぞれ設定したコード番号によつて記帳することになりました。

おもなものは、つぎのとおりです。

この番号は、組合員のみなさ

る

●内容

○身体障害者の更正援護に関する参考品、各種資料(パネル

展示

○各種補装具の展示

○点字図書および点字器具等の展示

○医療・年金・職業施設への展示

○工芸品の製作展示・即売

○その他

●目的

身体障害者の更

正援護に関する各

種の資料を展示し

ます。また、身体

障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

的となります。

身体障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

的となります。

身体障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

的となります。

身体障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

的となります。

身体障害者の福祉

について理解と協

力を得ることを目

